

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2002-32472 (P2002-32472A)  
 【公開日】平成 14 年 1 月 31 日 (2002.1.31)  
 【出願番号】特願 2001-123323 (P2001-123323)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/60

B 4 1 J 29/38

G 0 6 F 3/12

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 4

G 0 6 F 17/60 3 2 4

G 0 6 F 17/60 3 3 0

G 0 6 F 17/60 3 3 2

G 0 6 F 17/60 Z E C

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 15 日 (2005.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】プリントシステム、プリントシステムの制御方法、サーバ装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムであって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理手段と、

前記管理手段によって管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出手段とを有することを特徴とするプリントシステム。

【請求項 2】

前記プリントシステムにおいて、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理手段と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記割引情報管理手段は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サ

ービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 1 記載のプリントシステム。

【請求項 3】

前記プリントシステムにおいて、

前記管理手段は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを有し、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のプリントシステム。

【請求項 4】

前記プリントシステムにおいて、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知手段を有し、

前記管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し

、  
前記通知手段は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のプリントシステム。

【請求項 5】

前記プリントシステムにおいて、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載のプリントシステム。

【請求項 6】

前記プリントシステムにおいて、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理手段と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記条件管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載のプリントシステム。

【請求項 7】

プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムの制御方法であって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理工程と、

前記管理工程において管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定工程と、

前記決定工程において決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出工程とを含むことを特徴とするプリントシステムの制御方法。

【請求項 8】

前記制御方法において、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理工程と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知工程とを含み、

前記割引情報管理工程は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知工程は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 7 記載のプリントシステムの制御方法。

**【請求項 9】**

前記制御方法において、

前記管理工程は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを含み、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することを特徴とする請求項 7 又は 8 記載のプリントシステムの制御方法。

**【請求項 10】**

前記制御方法において、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知工程を含み、

前記管理工程は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し、

前記通知工程は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 7 乃至 9 の何れか 1 項に記載のプリントシステムの制御方法。

**【請求項 11】**

前記制御方法において、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定工程を含むことを特徴とする請求項 7 乃至 10 の何れか 1 項に記載のプリントシステムの制御方法。

**【請求項 12】**

前記制御方法において、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理工程と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知工程とを有し、

前記条件管理工程は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知工程は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 7 乃至 11 の何れか 1 項に記載のプリントシステムの制御方法。

**【請求項 13】**

プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するサーバ装置であって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理手段と、

前記管理手段によって管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 14】**

前記サーバ装置において、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理手段と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記割引情報管理手段は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 13 記載のサーバ装置。

**【請求項 15】**

前記サーバ装置において、

前記管理手段は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを有し、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することを特徴とする請求項 1 3 又は 1 4 記載のサーバ装置。

【請求項 1 6】

前記サーバ装置において、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知手段を有し、

前記管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し

、  
前記通知手段は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 1 3 乃至 1 5 の何れか 1 項に記載のサーバ装置。

【請求項 1 7】

前記サーバ装置において、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定手段を有することを特徴とする請求項 1 3 乃至 1 6 の何れか 1 項に記載のサーバ装置。

【請求項 1 8】

前記サーバ装置において、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理手段と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記条件管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知することを特徴とする請求項 1 3 乃至 1 7 の何れか 1 項に記載のサーバ装置。

【請求項 1 9】

プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムを制御するためのコンピュータ読み取り可能なプログラムであって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理工程と、

前記管理工程において管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定工程と、

前記決定工程において決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出工程とをコンピュータに実行させるためのプログラムコードからなることを特徴とするプログラム。

【請求項 2 0】

請求項 1 9 に記載のプログラムを格納したことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は、プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムであって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理手段と、

前記管理手段によって管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出手段とを有することを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

前記プリントシステムにおいて、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理手段と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記割引情報管理手段は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

前記プリントシステムにおいて、

前記管理手段は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを有し、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することが好ましい。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

前記プリントシステムにおいて、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知手段を有し、

前記管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し、

前記通知手段は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 0 】

前記プリントシステムにおいて、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定手段を有することが好ましい。

## 【 手続補正 8 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 1 】

前記プリントシステムにおいて、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理手段と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記条件管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

## 【 手続補正 9 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 2 】

また、本発明は、プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムの制御方法であって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理工程と、

前記管理工程において管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定工程と、

前記決定工程において決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出工程とを含むことを特徴とする。

## 【 手続補正 10 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 3 】

前記制御方法において、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理工程と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知工程とを含み、

前記割引情報管理工程は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知工程は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新され

た旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

前記制御方法において、

前記管理工程は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを含み、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することが好ましい。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

前記制御方法において、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知工程を含み、

前記管理工程は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し

、  
前記通知工程は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

前記制御方法において、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定工程を含むことが好ましい。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

前記制御方法において、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理工程と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知工程とを有し、

前記条件管理工程は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知工程は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知

することが好ましい。

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、本発明は、プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するサーバ装置であって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理手段と、

前記管理手段によって管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

前記サーバ装置において、

利用者に適用される前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報を管理する割引情報管理手段と、

前記サービスの基本料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記割引情報管理手段は、利用者のサービス利用実績に関する情報に基づいて、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該サービスの基本利用料金に対する割引率に関する情報が更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

前記サーバ装置において、

前記管理手段は、前記利用者の識別情報と当該利用者のサービス利用実績に関する情報とを関連づけた管理テーブルを有し、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新することが好ましい。

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】



前記サーバ装置において、

前記管理テーブルが更新された旨を利用者に通知する通知手段を有し、

前記管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、当該利用者の管理テーブルを更新し

、

前記通知手段は、当該管理テーブルが更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

前記サーバ装置において、

利用者のサービス利用実績に関する情報に基づき、当該利用者に対して適用される課金条件を決定する条件決定手段を有することが好ましい。

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

前記サーバ装置において、

利用者を識別する識別情報と当該利用者に対して適用される課金条件に関する情報とを対応づけて管理する条件管理手段と、

利用者に適用される課金条件に関する情報が更新された旨を利用者に通知する通知手段とを有し、

前記条件管理手段は、利用者のサービス利用に応じて、適用される課金条件に関する情報を更新し、

前記通知手段は、当該利用者に適用される課金条件が更新された旨を当該利用者に通知することが好ましい。

【手続補正 21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

また、本発明は、プリントすべき電子文書の指定を含むプリントの依頼に応じて、電子文書をプリントするプリントサービスを提供するプリントシステムを制御するためのコンピュータ読み取り可能なプログラムであって、

プリントサービスを依頼する利用者を識別する識別情報と当該利用者のプリントサービスの利用実績に関する情報とを関連づけて管理する管理工程と、

前記管理工程において管理されている利用者のプリントサービス利用実績に関する情報に基づき、当該プリントサービスの料金レートの割引率を動的に決定する決定工程と、

前記決定工程において決定された割引率に応じて当該プリントサービスに対する精算額を算出する算出工程とをコンピュータに実行させるためのプログラムコードからなることを特徴とする。

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

また、本発明は、上記プログラムを格納したことを特徴とする記憶媒体である。

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】削除

【補正の内容】